

公立大学法人福山市立大学長期保全計画策定業務委託

入札説明書

2026 年（令和 8 年）6 月 22 日

公立大学法人福山市立大学

目 次

第1章 入札説明書の位置付け

第2章 業務に関する事項

1	主催者	1
2	担当課	1
3	業務名称	1
4	業務場所	1
5	履行期間	1
6	実施概要	1
7	委託条件	1
8	契約及び支払条件	2

第3章 入札参加資格要件

1	入札参加資格要件	2
2	入札参加資格確認基準日	3
3	入札参加資格の喪失	3

第4章 入札手続に関する事項

1	入札方式	3
2	日程	3
3	入札説明書等の交付	4
4	入札参加資格審査	4
5	質問	5
6	入札	6
7	開札	7
8	その他	7
	別表	9
	別紙	10

第1章 入札説明書の位置付け

本入札説明書は、公立大学法人福山市立大学（以下「本法人」という。）が実施する公立大学法人福山市立大学長期保全計画策定業務委託（以下「本工事」という。）の入札に参加する事業者を一般競争入札（以下「本入札」という。）で公募及び選定するために交付するものである。

なお、本入札については、本入札説明書の他、関係法令及び公立大学法人福山市立大学法人規程によるものとする。

第2章 業務に関する事項

1 主催者

公立大学法人福山市立大学

2 担当課

公立大学法人福山市立大学事務局総務課

〒721-0964 福山市港町二丁目19番1号

電話：(084) 999-1112（直通）

FAX：(084) 928-1248

E-mail：soumu@fcu.ac.jp（代表）

ホームページURL：<http://www.fcu.ac.jp>

3 業務名称

公立大学法人福山市立大学長期保全計画策定業務委託

4 業務場所

福山市港町二丁目19番1号または受注者の本店・支店・営業所

5 履行期間

契約締結日から2026年（令和8年）12月25日（金）までとする。

6 実施概要

福山市立大学（以下「大学」という。）は2011年4月竣工から16年が経過しており、今後、中規模又は大規模な施設・設備の改修・修繕・更新が予想されるため、施設の劣化度、施設利用状況、重要性等を踏まえ、長期にわたり施設・設備が利用できるように、より効率的で実効性のある長期保全計画を策定する。

7 委託条件

(1) 機密保持

受注者は、本業務遂行中に知り得た情報を機密情報として扱い、発注者の承認なしに他の目的に使用又は第三者に対し漏えい・開示してはならない。本業務の期間終了後も同様とする。

(2) 貸与資料

本業務の実施にあたり、本学が貸与する物品及び資料等については、受注者の責任において適切に管理し、取扱いに注意すること。また、業務完了後は速やかに返却すること。

(3) 成果物の所有権

本業務の履行に係るデータ及び成果物の所有権は、原則として全て発注者に帰属する。

なお、納入する成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれている場合、受注者は、当該著作権の使用に関する費用負担を含む一切の手続きを行い、第三者の著作権、その他の権利を侵害しないこと。

(4) 再委託の制限

情報の漏えいを防止するため、受注者は本業務を原則として第三者に再委託してはならない。

ただし、業務の一部について、やむを得ず第三者に委託する必要がある場合は、あらかじめ再委託する業者名、再委託の内容、事業執行の場所を発注者に届け出て、承認を得ること。また、再委託を受けた者に対しても、本委託条件を厳守させること。

(5) 疑義

受注者は、本業務の実施にあたり、入札説明書及び仕様書に記載のない事項又は疑義が発生した場合は、速やかに発注者と協議を行い、承認を得た上で実施すること。

(6) 解釈

本公告及び本業務の実施にあたり、疑義及び質問のなかった項目の解釈については、原則として発注者の解釈によるものとする。

8 契約及び支払条件

(1) 契約の締結

ア 契約書の記載内容については、落札者と別途協議の上決定し、契約を締結する。なお、本業務の仕様書の要件を満たさないときは、当該項目について本学が特に認めた場合を除き、落札者は本業務の仕様書の要件に従わなければならない。

イ 落札者は、落札決定の通知を受けた日の翌日より5日以内（5日目が休日等の場合はその翌日まで）に契約を締結するものとする。契約に応じない場合は、落札の決定を取り消す。

ウ 契約条項については、入札参加資格認定を受けた者に対し、委託契約書（案）を別途交付し示す。

(2) 契約保証金

公立大学法人福山市立大学契約事務取扱規程（令和3年法人規程第49号、以下「事務取扱規程」という。）第37条第3号により免除

(3) 支払条件

本業務に関する支払は、成果物に対する発注者の検査に合格した後、業務委託完了通知書と請求書の提出をもって支払う。

第3章 入札参加資格要件

1 入札参加資格要件

次に掲げる要件を全て満たす者で、入札参加資格の審査においてその資格があると認められた者とする。

- (1) 2026年度（令和8年度）の福山市入札参加資格の建築関係建設コンサルタントの認定を受けている者又は本公告までに公立大学法人福山市立大学の一般競争入札参加者の資格を有する者であること。
- (2) 広島県内に本店、支店又は営業所を有する者であること。
※本店とは、法人にあっては登記されている本店をいい、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所をいう。
- (3) 公立大学法人福山市立大学契約事務取扱規程（令和3年法人規程第49号）第3条により入札参加制限を受けていない者であること。
- (4) 公告の日から落札決定の日までの間のいずれの日においても、福山市の指名除外措置若しくは指名保留措置又は入札参加資格の取消しを受けていない者であること。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てを行っている者（更生手続開始又は再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (6) 資格審査申請書を提出する時点で、福山市に納付すべき市税の滞納がない者であること。
- (7) 資格審査申請書を提出する時点で、国に納付すべき消費税及び地方消費税の滞納がない者であること。
- (8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）及び広島県暴力団排除条例（平成22年広島県条例第37号）に基づく暴力団及び暴力団員等でないこと。
- (9) 過去5年以内に、公共施設における長期保全計画策定等に係る業務の実績がある者であること。
- (10) 過去5年以内に、9,000㎡以上の施設における長期保全計画策定等に係る業務の実績がある者であること。
- (11) 主任技術者（本委託の技術上の管理及び統括を行う責任者）として、建築士法（昭和25年法律第202号）に規定する一級建築士の有資格者を設置できる者であること。

2 入札参加資格確認基準日

入札参加資格に関する確認基準日は、公告日とする。

3 入札参加資格の喪失

- (1) 入札参加資格者が次のいずれかに該当するときは、入札に参加することができない。
 - ア 第3章「1 入札参加資格要件」の入札参加資格要件を満たさなくなったとき
 - イ 入札参加資格審査申請書類について虚偽の事項を記載したことが明らかになったとき
- (2) 上記（1）により入札参加資格者が入札に参加できなくなったときは、当該入札参加資格者に対して、その旨を通知するものとする。

第4章 入札手続に関する事項

1 入札方式

条件付一般競争入札（事前審査型、最低価格落札方式）とする。

2 日程

入札手続に関する日程は次のとおりとする。

手 続	期 日
入札公告、入札説明書等交付	2026年（令和8年）6月22日（月）から 同年6月29日（月）午後5時まで
入札参加資格審査申請書受付期間	2026年（令和8年）6月22日（月）から 同年6月29日（月）午後5時まで
入札参加資格審査結果通知	2026年（令和8年）6月30日（火）
入札説明書等に関する質問受付期間	2026年（令和8年）6月22日（月）から 同年6月29日（月）午後5時まで
入札説明書等に関する質問への回答	2026年（令和8年）7月 1日（水）
入札辞退届の提出期限	2026年（令和8年）7月 6日（月）午後5時
入札及び開札	2026年（令和8年）7月 7日（火）午後2時

※上記、「入札参加資格審査結果通知」以降の日程について変更がある場合は、入札参加資格認定を受けた者に対して連絡する。

3 入札説明書等の交付

入札説明書、申請書類、仕様書、その他入札に係る資料及び様式等については、2026年（令和8年）6月22日（月）から同年6月29日（月）午後5時まで本法人ホームページ（<https://www.fcu.ac.jp/>、以下同じ。）に掲載する。

4 入札参加資格審査

(1) 申請の方法

入札参加資格の審査を受けようとする者は、下記（2）に定める提出書類を、原則持参又は書留郵便での提出を認めるものとする。

ファクシミリ等による受付は行わない。

なお、入札参加資格認定前における入札参加資格審査申請に関する質問については、随時個別に回答をするものとする。

(2) 入札参加資格審査申請、入札及び入札に関する手続様式

別表のとおり

(3) 入札参加資格申請時提出書類（(1)の書類を除く。）

ア 印鑑証明書

実印であることを証明するもの。

イ 市税の完納証明書

福山市に納付すべき市税の滞納がないことを証明したもの。

ウ 納税証明書

国に納付すべき消費税及び地方消費税の未納がないことを証明したもの。（免税事業者は除く。）

エ 登記簿謄本又は履歴事項全部証明書

オ 過去5年以内に、公共施設における長期保全計画策定等に係る業務を受注及び完了した

実績が確認できるもの。

カ 過去5年以内に、9,000㎡以上の施設における長期保全計画策定等に係る業務を受注及び完了した実績が確認できるもの。

キ 設置予定の主任技術者と入札者が直接的な雇用関係にあることを確認できるもの。

ク 設置予定の主任技術者の建築士法（昭和25年法律第202号）に規定する一級建築士の資格を証明できるもの。

※ オ及びカの実績については、同一案件でもよいものとする。

(4) 申請書類の受付

持参の場合、受付期間は、2026年（令和8年）6月22日（月）から同年6月29日（月）午後5時までの間（ただし、福山市立大学学則（令和3年規則第1号）第17条第1項第1号及び第2号に規定する休業日を除く。）の午前9時から午後5時までとする。

書留郵便の場合、受付期間は、2026年（令和8年）6月22日（月）から同年6月29日（月）午後5時まで【必着】とし、第2章「2 担当課」の宛先まで送付すること。

(5) 申請書の提出先及び申請に関する問合せ先

第2章「2 担当課」に同じ。

(6) 入札参加資格審査結果の通知

入札参加資格の審査結果については、2026年（令和8年）6月30日（火）付けで、書面及び電子メールにより通知する。その際に、入札参加資格を有すると認められた者（以下「入札参加資格者」という。）には委託契約書（案）を通知するとともに、参考資料として福山市立大学長期保全計画及び福山市立大学保全台帳を貸与する。福山市立大学長期保全計画及び福山市立大学保全台帳については、2026年（令和8年）7月7日（火）午後2時までに第2章「2 担当課」に返却すること。

なお、入札参加資格がないと認められた者には、その理由を記載する。

(7) 認定した入札参加資格の有効範囲

この公告で定めるところにより認定する入札参加資格は、第2章「3 業務名称」に掲げる業務に限定する。

なお、入札参加資格者以外は、入札に参加することができない。

(8) 入札の辞退

入札参加資格認定者が、入札を辞退するときは、「様式8 入札辞退届」を、2026年（令和8年）7月6日（月）午後5時までに提出すること。入札説明書による。

5 質問

(1) 質問の方法

入札説明書等に関する質問は、「様式7 質問書」により、電子メールで提出すること。

なお、電子メールの着信確認は送信者の責任において行うこと。提出媒体は電子媒体とし、Microsoft Excel データ（質問を行わないシートは削除すること。）で提出すること。

提出先メールアドレス：soumu@fcu.ac.jp

(2) 受付期限

2026年（令和8年）6月22日（月）から同年6月29日（月）午後5時までとする。

(3) 質問に対する回答

入札説明書等に関する質問への回答は、2026年（令和8年）7月1日（水）までに、本法人ホームページに掲載する。

6 入札

(1) 提出先

福山市港町二丁目19番1号 福山市立大学 管理棟1階 12会議室

(2) 提出日時

2026年(令和8年)7月7日(火)午後2時

(3) 提出方法

入札書は、封筒に入れ、指定した日時に上記提出先へ直接持参すること。(持参する場合、封筒の封印は不要である。)

やむを得ない場合に限り、書留郵便での提出を認めるものとする。書留郵便の場合、受付期限は2026年(令和8年)7月6日(月)まで【必着】とし、第2章「2 担当課」の宛先まで送付すること。

(4) 入札書類の作成

入札書は「様式10 入札書」を使用し、次の内容に従い記載すること。

ア 年月日

入札書の提出年月日とする。ただし、書留郵便による場合は記載年月日とすること。

イ 金額

入札書に記載する金額は、契約希望金額から消費税及び地方消費税相当額を除いた金額とすること。

ウ 入札者住所、商号、代表者及び押印

(ア) 本人の場合

入札参加資格審査申請者の所在地、商号又は名称、代表者職、名前並びに実印(「様式4 使用印鑑届」の提出がある場合、使用印)とする。

(イ) 代理人の場合

入札参加資格審査申請において代理人を選任している場合は、代理人の所在地、商号又は名称及び職、名前並びに代理人の印とする。

(ウ) 復代理人の場合

復代理人の場合は、入札前に「様式9 委任状(入札用)」を提出し、復代理人の名前並びに復代理人の印とすること。

エ 封筒

入札書を入れる封筒の表には、入札者の商号又は名称及び『「公立大学法人福山市立大学長期保全計画策定業務委託」の入札書在中』と記載すること。ただし、書留郵便による場合は、別紙を参照し入札書類を作成すること。

(5) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札(再入札を含む。)は無効とする。

ア 入札参加資格のない者が入札したとき。

イ 委任状を提出しない代理人が入札したとき。

ウ 入札者が法令の規定に違反したとき。

エ 入札者が連合して入札したとき。

オ 入札者が入札に際して不正の行為をしたとき。

カ 入札者が他人の代理を兼ね、又は2人以上の代理をしたとき。

キ 入札者又はその代理人が同一事項に対し2以上の入札をしたとき。

- ク 入札書に記名押印がないとき（署名のみのときを含む。）その他必要な記載事項を確認できないとき。
 - ケ 入札書の金額が訂正されているとき。
 - コ 入札が、取り消すことができる無能力者の意思表示であるとき。
 - サ その他入札に関する条件に違反した入札をしたとき。
- (6) 入札又は開札の中止
天災その他やむを得ない理由により、入札又は開札を行うことができない場合は、これを延期又は中止する。ただし、この場合における損害は入札者の負担とする。
- (7) 入札保証金
入札保証金は、事務取扱規程第6条第3号の規定により免除とする。
- (8) 入札違約金
落札者が契約を締結しないときは、落札金額（落札者が落札の際に入札した金額に消費税及び地方消費税相当額を加えた金額）の100分の5に相当する金額を違約金として納入のこと。
- (9) 予定価格
本業務における予定価格は、公告のとおり。

7 開札

- (1) 日時及び場所
入札後直ちに同所で行う。
- (2) 開札に関する事項
開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行うものとする。なお、立ち会うことができるものは1名とする。ただし、書留郵便による入札の場合は、立ち会うことを要しない。
- (3) 落札候補者の決定方法
- ア 事務取扱規程に基づき定められた予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札候補者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2名以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札候補者を決定する。なお、当該入札者のうち、くじを引かない者（開札に立ち会っていないものを含む。）があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。
- イ 入札された最低価格が予定価格を超えている場合は、直ちにその場で再度の入札を行う。再度の入札は2回を限度とする。（合計3回）この場合において、押印のない入札書は無効となるため、入札書の予備を準備すること。書留郵便による入札の場合は、郵便等ではなく指定する日時及び場所に入札書を持参する方法により、再度の入札を行う。再度の入札は2回を限度とする。（合計3回）

8 その他

- (1) 入札にあたっての注意事項
- ア 入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。ただし、金額部分の訂正は認めない。
- イ 提出時には身分を証明できるもの（社員証、運転免許証等）を持参すること。
- ウ 入札者がいないときは、入札を中止するものとする。
- エ 入札にあたっては、「私的独占の禁止および公正取引の確保に関する法律」（昭和22年

法律第54号)に抵触する行為を行ってはならない。また、公正に入札を執行できないと認められる場合、またはその恐れがある場合は、当該入札者を入札に参加させず、または入札の執行を延期し、もしくは取りやめることがある。なお、後日、不正な行為が判明した場合には、契約の解除等の措置をとることがある。

オ 入札者は、入札にあたっては、競争を制限する目的で他の参加者と入札金額又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に金額を定めなければならない。また、落札者の決定前に他の入札者に対して入札金額を意図的に開示してはならない。

カ 入札者は、入札後、入札説明書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

キ 本入札に要する費用は、入札者が負担する。

ク 本入札に関する提出資料は返却しない。

ケ 入札公告、入札説明書、入札心得に従うこと。

(2) 入札及び契約手続において使用する言語及び通貨

使用する言語は日本語、単位は計量法(平成4年5月20日法律第51号)に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。また、書類の文字及び印影を、明瞭で、かつ消滅しないもので記載し、入札金額は、アラビア数字を用いること。

(3) 守秘義務要件

本入札に関して知り得た情報は、第三者に漏えいすることを防止し、かつ秘密漏えいの可能性を事前に排除するものとする。また、関係資料の滅失又は毀損を防止し、秘密を保持するため、必要かつ十分な措置を講じるものとする。

別表 手続きに関する各種様式

書類（様式）名	交付時期	提出時期	備考
様式1 入札参加資格審査申請書	公告時に 本法人ホームページ (https://www.fcu.ac.jp/) に掲載する。	○ 資格審査申請時	
様式2 受付票		○ //	
様式3 委任状		△ //	※1
様式4 使用印鑑届		△ //	
様式5 担当者届		○ //	
様式6 誓約書		○ //	
様式7 質問書		△ 6月29日まで	
様式8 入札辞退届		△ 7月6日まで	
様式9 委任状（入札用）		△ 入札時	※2
様式10 入札書		○ //	

（注）○は必ず提出するもの、△は必要に応じて提出するもの。

※1 代表者から支店長等に対する委任事項を証したもの。入札に関する手続等（様式内の「委任事項」を確認すること。）を委任する場合のみ提出すること。

※2 「様式3 委任状」を提出している場合は、代理人が入札に関する手続を委任する復代理人の選任を行う場合のみ提出すること。

入札書を封入する封筒の作成例

公立大学法人福山市立大学

入札書を郵送する時は、次の図を参考に封筒を作成し、入札書を封入、裏面を封印の上、郵送用封筒に入れてください。（封印は、代表者の印（届出済代理人の場合は、受任者印）を押印願います。）

(表面)

案件名	公立大学法人福山市立大学長期保全計画策定業務委託
開札日	2026年7月7日
	入札書
提出者	〇〇〇〇株式会社

(裏面)

